

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称	サラテクトール (販売名: サラテクト fc-9)
整理番号	AK1031
会社名	アース製薬株式会社
住所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目 12 番地 1
担当部門	開発部
電話番号	03-5207-7464
FAX番号	03-5207-7485
作成/改訂年月日	2010年04月07日 作成 2015年06月01日 最終改訂

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	使用方法、使用量を守れば有害性は極めて低い。
分類の名称	引火性液体 (忌避原液)
特定の危険有害性	噴射薬剤を吸入すれば、咳き込むことがある。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物 (防除用医薬部外品: 人体用忌避エアゾール剤)
成分及び含有量	[忌避原液] ディート [化学名: ジエチルトルアミド] 100mL 品: 2g、200mL 品: 4g (原液換算: 10%) ブチレングリコール 無水ケイ酸 グリセリン脂肪酸エステル アロエエキス (1) メントール 香料 無水エタノール [噴射剤] 液化石油ガス
危険有害成分	該当なし

4. 応急措置

吸入した場合	吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気下に移し、衣服を緩めて横たえる。 万一、身体に異常が起きたときは、本品がエタノールとディートを含有する忌避剤であることを医師に告げて診療を受ける。
眼に入った場合	実使用上特に問題はないが、眼に入れば、軽度の刺激性を有する。速やかに洗眼すれば刺激の程度は軽減する。

5. 火災時の措置

消火剤	泡 (初期火災)、二酸化炭素、粉末
特定の危険有害性	エアゾール製剤であり、着火後爆発の危険性があるため、直ちに避難する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	特になし
環境に対する注意事項	特になし
除去方法	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- 定められた使用方法及び使用量を守ること。
使用前に缶をよく振って、腕・足などには約 15cm の距離からスプレーし、顔・首筋には手のひらにスプレーして、お肌に塗ってください。

注意事項

- 漫然とした使用を避け、蚊、ブユ(ブヨ)等が多い戸外での使用等、必要な場合にのみ使用すること。
- 変色のおそれがあるので、腕時計等のプラスチック製品、ストッキング等のポリウレタン配合衣類にはかけないこと。
- 捨てるときは、火気のない屋外でボタンを押し、噴射音が消えるまでガスを抜くこと。
- 一般的注意 (高圧ガス保安法)
高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
 - ①炎や火気の近くで使用しないこと。
 - ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
 - ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所やストーブ、ファンヒーターの近くなど温度が 40 度以上となる所に置かないこと。
 - ④火の中に入れてないこと。
 - ⑤使い切って捨てること。

安全取扱い注意事項

- 子供 (12 才未満) に使用させる場合には、保護者等の指導監督の下で、以下の回数を目安に使用すること。なお、顔には使用しないこと。
 - ・6 ヶ月未満の乳児には使用しないこと。
 - ・6 ヶ月以上 2 才未満は、1 日 1 回。
 - ・2 才以上 12 才未満は、1 日 1~3 回。
- 目に入ったり、飲んだり、なめたり、吸い込んだりすることがないようにし、塗布した手で目をこすらないこと。万一目に入った場合には、すぐに大量の水又はぬるま湯でよく洗い流すこと。また、具合が悪くなる等の症状が現れた場合には、直ちに、本品にエタノールとディートが含まれていることを医師に告げて診療を受けること。
- 目の周囲や粘膜、傷口にスプレーしないこと。
- 同じ皮膚面に続けて 3 秒以上スプレーしないこと。
- 噴射気体を直接吸入しないこと。
- 肌にかぶれなどの異常が生じた場合は、使用を中止すること。

保管

技術的対策

特になし

適切な保管条件

- 直射日光 (車の中) や火気を避け、子供の手の届かない涼しいところに保管すること。
- 缶のさびを防ぐために、水回りや湿気の多い場所には置かないこと。

混触禁止物質

特になし

安全な容器包装材料

情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

保護具 特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 エアゾール製剤、忌避原液は液体
色 白色
臭い 特有のにおいを有する
pH 該当しない
密度 (比重) 0.864±0.02(20℃)
溶媒に対する溶解性 情報なし
引火点 12.3℃ (忌避原液)
物理学的状態が変化する
特定の温度/温度範囲 情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性 製品として3年間の安定性が推定されている。
反応性 反応性なし
危険有害な分解生成物 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 (原液：原体よりの推定値)
急性経口毒性 (LD₅₀値)
ラット 雄/雌 5g/kg 以上
マウス 雄/雌 5g/kg 以上
急性経皮毒性 (LD₅₀値)
ラット 雄/雌 5g/kg 以上
マウス 雄/雌 5g/kg 以上
局所効果 (原液：配合成分からの推定)
眼刺激性試験
中等度の刺激性を有する。
皮膚一次刺激性試験
無刺激～軽度の刺激性を示す。

12. 環境影響情報

生態毒性 情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 使い切ってから捨てること。捨てるときは、火気のない屋外でボタンを押し、噴射音が消えるまでガスを抜いて、各自自治体の定める方法に従って廃棄すること。
(ガスの抜き方)
ボタンを押したままキャップの後部に開いた穴からつまようじ等を押し込むと、ボタンがロックされ最後までガスを噴射できる。
汚染容器・包装 空容器やフィルム等は、各自自治体で定められた廃棄方法に準じて処理すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	1950、クラス 2.1 (エアゾール)
輸送の特定の安全対策 及び条件	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。

1 5. 適用法令

医薬品医療機器等法	防除用医薬部外品 医薬品医療機器等法に基づく承認番号及び承認年月日 医薬部外品 22100DZX01539000 平成 21 年 10 月 19 日
消防法	危険物 第四類 第一石油類 水溶性
P R T R 法	該当なし

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。